

## 10/25 地域の防犯活動が称えられました ～防犯活動功労団体として表彰～



▶児童が登下校する時の見守りなどにも取り組んでいます。

一小校区元気づくり委員会は、地域の防犯活動に長年取り組む団体を表彰する県の「犯罪の起きにくいまちづくり活動功労団体表彰」を受賞したことを、前畑市長に報告しました。

平成17年から活動を始めた同委員会には、部会の一つとして安心・安全部会があります。この部会が取り組む青色防犯パトロール車による見回り、啓発旗の設置などの活動が高く評価されたものです。前畑市長は「今後も地域住民のためにも頑張ってもらいたい」と激励しました。

## 10/25 地域の消費者問題を考える ～地域消費生活リレーシンポジウム～



▶前畑市長と女性ネットワーク荒尾の坂田さんがパネラーとして参加。

地域消費生活リレーシンポジウム in 荒尾を、あらかしシティモール2階シティホールで開催し、基調講演とパネルディスカッションを行いました。テーマは地域での見守りネットワークが被害を少なくすることや、市の消費者施策の現状と課題・問題で、およそ130人の来場者は熱心に耳を傾けました。質疑の時間には、地域での見守りの方法や情報伝達の仕方、地域で実際に起こった被害の現状についてなど活発な質問が出され、充実したシンポジウムになりました。

## 11/4 関係機関・団体が連携を強化 ～荒尾市総合防災訓練～



▶消防が救助した負傷者を医師会が迅速に対応。連携を深めました。

あらかしシティモールで、6回目となる総合防災訓練を開催しました。有明海を震源とする震度6強の地震が起きたと想定し、消火・大勢の負傷者の救出救護・行方不明者捜索などの訓練が行われました。訓練には市の他、警察署、消防署、医師会、自主防災組織など15の関係機関・団体が参加し、情報伝達や連携を強化しました。

救出訓練では、屋上に取り残された女性を防災ヘリがロープで救助するなど、緊張感のある訓練が行われました。

1. ロープで救助される様子はとても緊張感があり、多くの人が見守りました。2. 炊き出し訓練ではカレーを来場者に振る舞いました。3. 働く車展示コーナーでは、子どもたちがショベルカーなどに相次いで乗り込み、その迫力を楽しみました。



## 11/1 おいしい梨で「事故なし」願う ～清里小児童が交通事故なしキャンペーン～



▶「早めに点灯してください」などメッセージ付きの梨を配りました。

清里小学校の4年生が、学校近くの交差点で「事故なし」の思いを込めた荒尾梨を運転者に配るキャンペーンを行いました。同校では4年生の総合的な学習の時間に、荒尾梨を通じて地域の特性を学んでいます。校区内の果樹園から梨の木を1本提供してもらい、子どもたちが草取りや袋かけ、収穫などの作業を行います。この日は作業をした木から採れた梨約60個を配りました。梨を受け取った人は笑顔でお礼を言い、子どもたちに安全運転を誓っていました。

荒尾市制施行70周年記念事業

70文字の愛ことば

あなた黄泉の国へ旅立って 3年が経ちました  
貴男が残してくれた時間のプレゼント  
大切に使います  
一日の終わりに必ず貴男に「ありがとう」と  
言ってみます

夫・昭也へ

品川ハツミさん(桜山町4丁目)

●70文字で、あなたの「愛ことば」を大切な人に伝えませんか。ペンネームでもかまいません。(応募する場合は、作品と一緒に本名・住所・年齢・電話番号を書いてください。掲載時にご連絡します)  
〔応募先〕〒8064-8686(住所不要) 荒尾市役所秘書広報課広報係 (FAX・メールでも可)  
TEL 063-11157 FAX 063-11145  
Eメール kodno@city.arao.lg.jp

## 10/31 ~ 11/25 荒尾文化が豊かに実る芸術の秋 ～第37回荒尾市民文化祭～



▶市民から募集した作品が展示され、来場者を楽しませました。

荒尾市民文化祭は文化センターで行われ、3週間にわたって、さまざまな芸術が披露されました。吟剣詩舞、日舞三曲、混声合唱団 ARAO、民謡やハワイアンなどの合同発表会の舞台や詩・俳句などの文芸展、総合美術展(書道・写真・陶芸など。前後期)、華道展などの展示、お茶会が行われました。文芸展・総合美術展では157人が入賞し、18日に行われた表彰式で賞状と盾を受けました。今年は市制施行70周年記念賞が設けられ、各部門1人が受賞しました。

1. 混声合唱団 ARAO がオペラ座の怪人の一幕を再現して歌いました。2. 多くの人拍手を送る中、一人一人に各賞の賞状が手渡されました。3. 趣のある作品がたくさん寄せられ、会場を彩りました。

